



第4回 地中海東岸の民族

1 地中海東岸の民族

・現在のシリア・レバノン・パレスチナなどにあたる地中海東岸は、エジプトとメソポタミアを結ぶ交通の要衝であり、先住のカナン人が交易で活躍した。

☆ () (前 13 世紀～前 12 世紀)

- ・東地中海やエジプト新王国に侵入した謎の民族。
- ・アナトリア半島の () を滅ぼし、ギリシアに侵入したとも言われる。

☆ () (前 12 世紀ころ～前 8 世紀)

中心地… () ※現在は () の首都

- ・オリエン特世界全体で、ラクダを用いた内陸貿易を行った。
- () は、国際商業語としてオリエン特世界全体の共通語となった。
- ・ () を用いた。
- ヘブライ文字・アラビア文字・ウイグル文字・モンゴル文字などの源流となった



ダマスカス

ダマスカスは、現存する世界最古の都市のひとつである。後にイスラーム世界の中心都市として栄えた。



ラクダを用いた交易

ラクダは、「砂漠の船」と呼ばれ、非常に重要な交通手段であった。一度に 80ℓの水を摂取し、ほとんど汗をかかない。



アラム文字

フェニキア文字から発展したと考えられている。アラム人の活動ともに普及し、非常に多くの文字の原型となった。

☆ () (前 12 世紀ころ～?)

中心地… () ・ () ・ウガリト

- ・ギリシアのミケーネ文明の衰退後、地中海を中心とする広い地域で海上交易を行い、レバノン杉や染料の取引を行った。
- ティルスは、北アフリカに植民市 () を建設したことで知られる。
- ・表音のカナン文字をもとに同じく表音文字である () を用いた。
- 現在の () の原型となった。

<文字の伝播>



フェニキア人の船
フェニキア人は、レバノン杉で作った船を用いて、アフリカやイベリア半島まで進出した。

𐤀 𐤁 𐤂 𐤃 𐤄
 𐤅 𐤆 𐤇 𐤈 𐤉
 𐤊 𐤋 𐤌 𐤍 𐤎
 𐤏 𐤐 𐤑 𐤒
 𐤓 𐤔

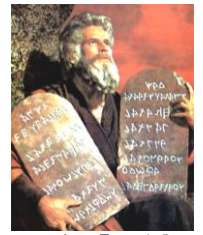
フェニキア文字
フェニキア文字は、全 22 文字である。同じ海上貿易をしていたギリシア人に伝わり、アルファベットとなっていた。

地中海東岸の諸国家



2 ヘブライ人の活動

- ・()は、前15世紀ころ、地中海東岸の()に定住し、また一部はエジプトにも移住していた。
※ヘブライ人というのは別称であり、自称はイスラエル人。



映画『十戒』
十戒の石版を持つモーセ。主演は、チャールトン・ヘストン。海が割れるシーンが、死ぬほど有名。

- ・前13世紀ころ、預言者()に率いられたヘブライ人は、エジプトを脱出してパレスチナに戻った。
※これを『旧約聖書』にちなんで「()」という。
→カナーン人など先住民を従属させ、パレスチナに統一国家を建国した。

☆イスラエル王国 (前1012年ころ～前922年ころ分裂)

都…() ※現在は()が自国の首都と主張

- ◆() (在位 前1000年～前960年ころ)
- ・第2代国王でパレスチナの全域を支配し、イェルサレムを都に定めた。
- ◆() (在位 前960年ころ～前922年ころ)
- ・第3代国王で、最盛期をもたらしたが、死後に南北に国が分裂してしまった。



現在のイェルサレム

右下の壁は嘆きの壁で、ユダヤ教の神殿の城壁跡。ユダヤ人にとって最も重要な場所のひとつ。後ろにはイスラーム教の聖地岩のドームが見える。



ダヴィデ像

『旧約聖書』の一場面で、身長3mの巨人ゴリアテと対峙するシーンである。フィレンツェに行かないと、本物は見れない。



ソロモンの裁判

子供を争う二人の母親に対し、賢明な判断をするソロモン。有名な「大岡裁き」の元ネタである。

- ☆() (前922年ころ～前722年)
- ・北部に建国されたが、前722年、()に滅ぼされた。

- ☆() (前922年ころ～前586年)
- ・南部に建国されたが、前586年、()の()に滅ぼされた。

→このとき多数のヘブライ人が、バビロンに強制移住させられた。

※これを()といい、これ以降ヘブライ人をユダヤ人と呼ぶ。

<ヘブライ人の宗教>

- ・ヘブライ人の宗教は()と呼ばれ、()を唯一神として信じる一神教である。
- ・多くの苦難を受けるなかで、()を持つようになる。
→()の到来を待ち望むようになった。
- ・()を禁止するなど、多くの戒律がある。
- ・経典は、一般的に『()』といわれる。



イスラエルの国旗
中央の六芒星は、ダヴィデの星といって、ユダヤ民族を示す。
この時期のユダヤ教については、死海文書が貴重な資料となっている。